

基本方針

中期3カ年経営計画の初年度となる本年において、第一に「担い手・集落営農への手厚い支援による担い手・集落営農手取の確保」、第二に「農業、集落、福祉の維持・振興」、第三に「内部統制の整備とコンプライアンス・不祥事再発防止態勢の強化」を経営の基本に据え、農業と地域社会に根ざした組織として、不断に、組織、事業、経営の革新を図り、組合員や地域の皆様方から信頼される継続組合として存続する事業基盤確立に、役職員一同全力を尽くします。

ビジョン1【担い手・集落営農への支援】

- (1) 肥料・農薬、金利、カントリー利用等への還元措置。
- (2) 集落一斉防除助成、園芸用ハウス導入助成、土づくり資材散布助成等の各種助成。
- (3) 最優遇金利での資金(農業資金、氷見牛資金)提供。
- (4) 氷見牛の地域内一貫生産体制の取組支援。
- (5) 担い手訪問の充実と要望に対する取組み。
- (6) 農機等の格納点検技術研修の充実。

ビジョン2【農業、集落、農地の維持・振興】

- (1) ハトムギ、飼料作物、飼料用米、WCS、大麦等水田フル活用の推進と氷見牛放牧による荒廃地対策。
- (2) 中山間地米の直接販売による生産者還元(契約コシ1等・1俵千円高買取り)。
- (3) ハトムギ加工品、ペットボトル販売による付加利益の地域への還元。
- (4) いきいき直売の会と連携した地消地産運動による販売額の増加(売上目標2億9千5百万円)と冬期間の作物生産強化。
- (5) 果樹、稲積梅、マコモタケ、白ネギ等特産品の振興。

ビジョン3【くらし、健康、福祉】

- (1) 365日サポート体制の充実。
 - ①365日24時間交通事故現場急行サービス(H30年夜間・休日155件出動)
 - ②365日24時間車輛レッカーロードサービス(H30年夜間・休日276件出動)
 - ③365日夜8時までの家電製品故障急行サービス
- (2) 氷見市全域での生活・金融インフラ(金融決済、灯油・ガスの配送、地域資金の積極的提供)機能維持。
- (3) ケアマネージャーによる福祉相談機能の充実。
- (4) 厚生連高岡病院との連携による健康診断・健康相談の実施。

ビジョン4【地域連携・連帯】

- (1) 食農教育への支援(学校への物心両面での支援、市内保育園児のお昼ごはん(氷見産コシヒカリ)に対する資金拠出(ハトムギペットボトル売上より約500万円))。
- (2) ゴルフ、パークゴルフ、ペタンク、ゲートボール、カローリング大会等の開催(年金

友の会と共催)。

(3) オール氷見体制への積極的参画(行政・漁業・商工・観光等、各団体との協力・連携)。

ビジョン5【組織、事業、経営】

(1) 不祥事再発防止策の徹底とコンプライアンス・各種リスク管理態勢の強化。

(2) 利用者満足度(CS)向上、苦情受付処理態勢の強化。

(3) マネロン等対策強化(リスク評価書の充実、内部研修の実施)。

(4) 支所店の機能見直しを含めた機構改革の継続検討。

①近隣支所等の業務連携

ア金融機能 週2-3日営業による市内一円サービス維持への挑戦

イ配送業務広域連携

②市街地店舗・機能集約・事業の見直し

ア中央支店の本所への統合(H31年)

イ保険プラザの移転

ウ米粉パンから撤退

エ簡易局事業の廃止

オ機械燃料センターATMを田子支所へ移設

(5) 内部統制の整備。

(6) 農林中央金庫奨励施設減への対応(金融資産構成や有価証券運用の検討)。

(7) 車輻関連(車輻、整備、油、共済)事業の総合力強化。

(8) 経営剰余による(農業に対する)特別配当還元。

(9) 人材育成、自己研鑽。

(10) 女性組織との連携強化。

(11) 連合会機能の活用。